

大隅中 学校だより

令和5年6月22日 発行

第3号

絆

(きずな)

曾 於 市 立 大 隅 中 学 校

TEL 099-482-0024

FAX 099-482-6543



「一万時間の法則」

校長 馬込 昇

今月行われました地区総体において、生徒たちはそれぞれの成果を残すことができました。県大会に出場する選手の皆さんには、熱中症等に気をつけながら目指す目標に向けて頑張ってもらいたいと思います。また、新たなことに挑戦を始めた、これまで取り組んできたことをさらに励んでいこうと決めたりした生徒もいると思います。将来の理想とする自分に少しでも近づいていってほしいと願っています。

さて、一つのことの「プロ」になるために必要な時間を調べた、カナダ人のジャーナリストがいます。その人が書いた本によると、一流のミュージシャンやアスリート、技術者たちは専門性を高めるために1万時間を練習や訓練に費やしていたそうです。1万時間と聞いてどのくらいの長さか想像がつくでしょうか？

例えば、多くの人に感動を与える格好いいギタリストになりたいと思っている生徒がいます。彼は毎日ギターの練習を3時間したとして、1年間で3（時間）×365（日）、1095時間。1万時間には約10年がかかる計算です。15歳で始めたとして25歳から先の人生でずっと、「たくさんの人の心を揺り動かすミュージシャン」になれると考えれば、長い時間とは感じないかもしれません。数値は目安にすぎないし、時間の量だけがすべてではなく、個人差もあります。

それでも、なりたい自分を想像して、そんな自分にたどり着くために行動を積み重ねていくこの考え方は素敵だと思います。

「子どもの スマートフォン(スマホ)所持」について

先日、県内の高校生がスマホの電子決済アプリを使った問題事案に関わっていたということで、大きく報道されました。子どもたちは、犯罪とは知らずに行うことが多く、その行為により今後、自分がどのようなようになるのかも想像ができてないことが大いにあります。

また、匿名性を信じ、バレないと思いきみ、容易に犯罪に関わってしまうことも少なくないようです。現在、携帯電話・スマートフォンの所持率は高く、大手通信社が行った今年2月の調査では、中学2年生では8割を越えていたということです。

本校ではマチコミを使って欠席届や多くの情報のやりとりを行うなど、PCやスマートフォンの利便性は言うまでもありません。一方、昨年12年ぶりに改訂された生徒指導提要でも「スマートフォンやインターネットの発達によって教職員の目の行き届かない仮想空間で、不特定多数の人と交流するなど、思春期の多感な時期にいる中学生や高校生の複雑な心理や人間関係を理解するのは困難を極める」と指摘されています。

子供たちが被害者にも加害者にもなりうる可能性があり、たいへん心配されるところです。問題は使い方であり、管理責任がどこにあるかです。学校でも家庭や地域・関係機関と連携しながら指導していきませんが、「子どもにスマホをもたせるのであれば、保護者と子どもで直接その所持のルール作りや定期的な見直しをしていくこと」を強くお願いいたします。



＜曾於地区中学校総合体育大会 結果＞

本校は、8つの競技で曾於地区中学校総合体育大会に出場しました。どの競技も全力で頑張りました。県大会出場権を獲得した部活動、この大会で三年生が引退する部活動とあると思いますが、今までの練習やこの大会で経験したことを今後活かしてほしいです。

卓球  男子団体2位 → **県大会出場** (7月25日(火)～26日(水)) : いちき串木野市総合体育館
個人3位 牧之瀬 優輝 5位 高橋 真翔 → **県大会出場**
女子団体3位

サッカー 2位 → **県大会出場** (7月25日(火)～27日(木)) : 県立サッカー場

女子ソフトテニス 団体3位
個人3位 宅野 永山ペア → **県大会出場** (7月24日(月)～26日(水)) : 東開コート

男子バスケット 2位 **優秀選手賞** 瀬戸口 康介

女子バレー 3位 **野球** 健闘しましたが…準優勝校に惜敗

剣道 男子 団体4位 **弓道** 健闘しましたが…県大会出場ならず



曾於市小・中学校連絡会(大隅地区)

5月24日(水)に大隅中学校区の小学校6校の先生方(47名)・曾於市教育委員会の先生方(4名)を大隅中に招いて、曾於市小・中学校連絡会(大隅地区)を行いました。全てのクラスの授業のフリー参観後、3つの分科会(学習指導・生徒指導・特別支援教育)に分かれて大隅中校区の児童・生徒について話し合いをしました。生徒たちは授業に集中して取り組んだり、成長した姿をみせたりすることができました。この会を、今後の充実した中学校生活に活かしていきます。



職場体験学習(3年)

5月29日(火)から3日間、職場体験学習を行いました。多くの地元の企業から協力を頂き実施することができました。体験後は、表情が変わった生徒も多く、働くことの意義を実感した様子でした。普段の保護者のサポートのありがたさにも気づいたことでしょう。



高校説明会(3年)

6月2日(金)に高校説明会を行いました。4校の先生方から説明をしていただきました。真剣に聴いていた3年生…自分の進路をしっかりと考えることができたと思います。今後多くの高校で体験入学が実施されます。聴くこと+体験することで自分の進路を決定してほしいです。そして入学するための権利を勝ち取るためにベストを尽くしましょう。当然保護者のサポートに感謝しながらですが…。



修学旅行(2年)

5月29日(火)から3日間、修学旅行を実施しました。今年は、長崎(平和学習)、福岡(門司港散策・工場見学・プロ野球観戦・キッサニア体験)で学習しました。学校での十分な事前学習や準備が充実した学習につながりました。校外で普段できない素晴らしい体験ができました。また、団体行動を通して、時間を守ることの大切さ・ホテルでの過ごし方など社会のルールの再確認や2泊3日をもに過ごした級友の大切さにも気付いた旅行になりました。



宿泊学習(1年)

天気が悪く、いくつかのプログラムは変更になりましたが、1泊2日の集団宿泊学習を無事に終えることができました。寝食を共にし、様々な活動をすることで1年生の絆も深まったはずです。このなかまを1年間、3年間…そして長い人生で大切にしてほしいです。



スクールカウンセラー来校日

新留 巨樹(しんとめ なおき)臨床心理士が、7月11日(火)に来校されます。生徒や保護者の皆様の様々な相談に乗ってくださいます。面談を希望される方は、事前に教頭(肱岡:482-0024)までご連絡ください。

＜ 行事予定 ＞

7月の主な行事

3日	月	弁当の日	15日	土	県吹奏楽コンクール
5日	水	合唱コンクール	17日	月	⑨海の日
9日	土	土曜授業 体育大会選手選考 PTAミニバレー大会	20日	木	大掃除 終業式 県総体激励式 応援団結団式
11日	火	学校運営協議会 SC(午前)	22日	土	水難事故防止運動強調週間(～8/31)
13日	木	租税教室(1年)	22日	土	県中学校総合体育大会(～28日)
14日	金	県民の日	25日	火	県中学校音楽コンクール「夏の祭典」

* 5日(水)の合唱コンクールは末吉総合センターで行います。